



守口市 消費生活センターくらしナビ

<市広報 令和5年6月号>

自転車走行中のレインウェアにご注意!

【事例1】

レインウェアを着用して自転車を運転していた。道路を横断する際に、フードで視界がさえぎられて左右がよく見えず、自動車が接近していることに気付かずヒヤリとした。

【事例2】

ポンチョタイプのレインウェアを着用して走行中、レインウェアのすそが車輪と接触して巻き込まれてしまい、転倒してケガをした。

【アドバイス】

▼フードの調整を正しく行いましょう。

フードを正しく装着しないと、首を左右に動かす時にフードが首の動きについてこないため、左右の視界がさえぎられることがあります。フードを着用する際に顔周辺のすき間を調整するゴムやひも、後頭部にある調整機能等を使用して頭部のサイズに合わせ、首を左右に動かしても視界がさえぎられないかを確認しましょう。ヘルメットの上からフードを着用するタイプのレインウェアを購入する際は、フードに調整機能が備わったものを選ぶようにしましょう。

▼レインウェアと自転車のタイヤやチェーン等が接触していないか確認しましょう。

レインウェアのデザインと自転車の形の組み合わせによっては、レインウェアのすそやひもが自転車のタイヤやチェーン等に巻き込まれることがあります。特に着丈が長いレインコートやポンチョタイプのレインウェアは注意が必要です。

▼風の強い日は注意しましょう。

前かごまでおおうような前丈が長いデザインのロングポンチョは、風にあおられて前丈が舞い上がると、視界がさえぎられて危険です。前丈の舞い上がりを防止する前かご用留め具が付いている場合は、正しく使用しましょう。付いていない場合は、強風時の使用を控えましょう。

レインウェアを正しく使用して自転車事故を防ぎましょう。

相談専用電話 06-6998-3600

守口市消費生活センター（守口市役所

相談時間 午前9時00分～午後4時30分

土・日曜・祝日の相談窓口は、

消費者ホットライン 188（局番なし）